

# 学校教育推進会議だより

令和6年5月31日

川崎市立稲田小学校

校長 青木 あゆ子

【次第】 5月23日（木） 10:30～

特別活動室にて

- 1.開会の言葉（教頭）
- 2.児童会の取り組みについて(運営委員会児童)
- 3.自己紹介
- 4.令和6年度教育目標及び経営方針について  
(校長)
- 5.令和6年度教育課程について(教務主任)
  - ・児童数
  - ・教職員構成
  - ・年間行事予定
  - ・時間数
  - ・日課表 等
- 6.具体的な取り組み（教務主任）
- 7.児童の様子について（支援教育CO）
- 8.授業参観
- 9.意見交換
- 10.閉会の言葉（教頭）

## 【学校教育推進会議委員】

校長 教頭 PTA会長 PTA副会長  
宿河原町会長 多摩新町自治会長  
長尾町会長 教育後援会会長  
教育後援会顧問 子ども会会長  
長尾子ども文化センター所長  
学校医代表 主任児童委員(2名)  
児童会担当 教務主任  
支援教育コーディネーター



初夏の日差しが眩しい季節となった5月23日（木）、地域の方々やPTA役員の方々をお迎えして令和6年度第1回学校教育推進会議が開催されました。

地域やPTAの代表者の方々と教員の代表を合わせて17名で構成され、学校運営や稲田小学校の子どもたちの様子について意見交換をしました。本会議は、地域とともにある学校づくりの一環として、地域・保護者の代表の方々からご意見やご助言をいただくことにより、今後のよりよい教育環境づくりに役立てていくことを目的として開かれています。年度内に3回開催されます。

運営委員会の5・6年生児童4名が、今年度の児童会の活動について発表しました。

今年度の児童会のスローガンは「進んでチャレンジ」です。あいさつや委員会活動等、自分たちにできることは進んで行おうという思いからこのスローガンに決まりました。

委員の皆様からは、「活動を通して得ることのできた様々な成果や課題についてはしっかりと振り返り、次につなげて行ってほしい」といった貴重なご助言等をいただきました。

学校教育推進委員のメンバーで校内を巡り、授業を参観しました。参観した後は、意見交換を行いました。

意見交換の場では、参観後の感想をいただきました。「子ども達のあいさつや授業に集中する様子がとてもよい」とのお言葉をいただきました。また、今後は児童の体調等の把握や、教員研修の内容の発信方法について、アドバイスをいただきました。

貴重なご意見は、今後の教育活動に前向きに生かしていきたいと考えています。ありがとうございました。